

新規輸入牧草ラップフィルムの効果確認試験

JAうらほろ

鳴海 博



①8月23日撮影



②8月23日撮影



③ラップマシン(TAKAKITA WM1600R)



④11月2日撮影

試験目的

新規輸入牧草ラップフィルムの効果確認

試験作物 及び品種

牧草

試験資材 及び数量(規格)

アグリチャンプ(0.025mm×500mm×1800m) 白・ドイツ製

慣行資材

プロストレッチ(0.025mm×500mm×1800m) 黒・国産

資材使用期間

8月21日～1月上旬

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

試験品であるアグリチャンプは特殊な糊を使用しているため、糊特有のべたつきがなくとてもさらさらしている。そのためラップを巻く際作業音がとても静かで、バールグローブでラッピングした牧草を運ぶ作業もべたつかず楽という意見をいただいた。(慣行品はグローブでつかむ力が強すぎるとフィルムが破れてしまうことがある。)

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

中身の餌品質は年明けに確認する。他の地区の試験では開封後の状態は慣行品のグラスwindよりロスが少なくとても良いとの評価であった。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：国産のラップより安価である。べたつきが少なく作業音が他のラップに比べて静か。

【問題点】：600mm幅の規格を取り扱っていない。ドイツから輸入してくるため、在庫がなくなると対応ができない。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

TAKAKITAのWM1600Rを使用して牧草を巻いたがフィルムの強度は問題なかった。

巻き終わりの際ラップをカッティングした後に多少糊の接着不良が起きる。その後経過観察した結果剥がれることはなかった。

モニター感想

最初はフィルムの糊がべたつかずさらさらしているためちゃんと巻けるか不安だったが、巻いてみるとフィルムの強度は問題なくカッティング作業も慣行品に比べてよかった。

また糊がべたつかないためバールグローブでラッピングした牧草を持ち運ぶ作業も楽に感じた。試験品と慣行品の価格を比べて今後の使用を検討したい。

JA担当者の感想(甲斐主査)

ラップの切れ味が良く、ノリのべた付きがない為、作業効率が良く感じた。

巻いている際も、他社と比べスムーズに巻けていた。生産者の感触も良く、今後の普及に向け検討したいと思う。

今後の使用について

継続して使用したい。